

Calligraphy Speaks—The Wit and Charm of the 30 cm Poem Paper

# 書は語る - 30センチのエスプリ -

2019年1月4日(金)～2月3日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

懐紙は、その名の通り本来は懐に入れて手口を拭ったり、メモを書いたりするための携帯用の紙でしたが、自詠の和歌を記すために10世紀頃から用いられてきました。その大きさは身分や時代によって多少異なりますが、おおよそ縦30センチ、横40～50センチです。懐紙を縦に八等分したのが短冊で、14世紀頃から登場します。天皇や公家、武家をはじめ、松尾芭蕉や小林一茶、さらに夏目漱石や正岡子規など近代文学を代表する文化人まで、懐紙や短冊に染筆された書を通じて、歴史上の人々の人物像を探訪します。

- ・指定で、○は重要美術品をしめします。
- ・都合により出品作品が変更となる場合がございます。
- ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません

No./指定	指定	歌題	筆者	(筆者生没年) / 時代・世紀	員数	所蔵者
1	古筆短冊手鑑			室町-江戸時代 15-18世紀	一帖	徳川美術館
2	春日懐紙		大中臣親泰	鎌倉時代 14世紀	一幅	個人
3	和歌懐紙(三首懐紙)		正徹	室町時代 15世紀	一幅	徳川美術館
4	松千鳥蒔絵文台			江戸時代 19世紀	一基	徳川美術館
5	貝桶蒔絵重硯箱			江戸時代 17世紀	一基	徳川美術館
<b>天皇・親王・公家</b>						
6	和歌色紙「白雲に」		後奈良天皇	(1496～1557)		徳川美術館
7	和歌短冊 月		後陽成院	(1571～1617)		個人
9	和歌短冊 うす霧に		近衛信尹	(1565～1614)		徳川美術館
10	短冊手鑑「緋素法帖」天	加賀前田家伝来		南北朝-江戸時代 14-17世紀	三帖のうち	個人
			光明天皇	(1321～1380)		
			後小松天皇	(1377～1433)		
			後花園天皇	(1419～1470)		
			後花園天皇			
			後土御門天皇	(1442～1500)		
			後土御門天皇			
			後柏原天皇	(1464～1526)		
			後柏原天皇			
			後奈良天皇	(1496～1557)		
			後奈良天皇			
			正親町天皇	(1517～1593)		
			正親町天皇			
			陽光院	(1552～1586)		
			陽光院			
			後陽成天皇	(1571～1617)		
			後陽成天皇			
			当院(後水尾天皇)	(1596～1680)		
			当今様(後西天皇)	(1537?8?～1585)		
			伏見宮貞成親王(後崇光院)	(1372～1456)		
			伏見宮貞成親王(後崇光院)			
			伏見宮貞成親王(後崇光院)			
11 ○	短冊手鑑 上	伏見宮家伝来		ほか 南北朝-江戸時代 14-17世紀	二帖のうち	個人
			後後円融天皇	(推定1359～1393)		
			後小松天皇	(推定1377～1423)		
			後円融天皇			
			後花園天皇	(1419～1470)		
			後土御門天皇(成仁)	(1442～1500)		
			後柏原天皇(勝仁)	(1464～1526)		
			後奈良天皇(知仁)	(1496～1557)		
			正親町天皇(方仁)	(1517～1593)		
			陽光院(誠仁)	(1552～1586)		
			後陽成天皇	(1571～1617)		
			後水尾天皇	(1596～1680)		
			後水尾天皇			
			後水尾天皇			
			近衛房嗣(花押)	(1402～1488)		
			近衛政家	(1444～1505)		
			近衛尚通	(1472～1544)		
			近衛植家	(1502～1566)		
			近衛前久(龍山)	(1536～1612)		
			近衛信尹(三藐院)	(1565～1614)		
			近衛信尋	(1599～1649)		
			近衛尚嗣	(1622～1653)		
			三条西実隆	(1455～1537)		
			三条西実隆			
			三条西公条	(1487～1563)		
			三条西公条			
			三条西実枝	(1511～1579)		
			三条西実陸	(生没年未詳)		
12 ○	短冊手鑑	長尾氏旧蔵		室町-江戸時代 15-17世紀	一帖	個人
			伏見宮貞常親王	(1426～1474)		
			伏見宮邦高親王	(1456～1532)		
			伏見宮貞敦親王	(1488～1572)		
			伏見宮邦輔親王	(1513～1563)		

No./指定	指定	歌題	筆者	(筆者生没年) / 時代・世紀	員数	所蔵者
			伏見宮邦房親王	(1566~1622)		
			伏見宮貞清親王	(1596~1654)		
			八条宮智仁親王	(1579~1629)		
			高松宮好仁親王	(1603~1638)		
			良純入道親王	(1604~1669)		
			良純入道親王	(1604~1669)		
			中和門院	(1575~1630)		
			青蓮院尊朝法親王	(1552~1597)		
			青蓮院尊純法親王	(1591~1653)		
			曼殊院慈運法親王	(1466~1537)		
			堀河則康	(1622~1686)		
			裏辻実景	(1637~1669)		
			梅園実清	(1609~1662)		
			蒲生智閑(貞秀)	(1444?~1514)		
			淨弁	(生年不詳~1356頃)		
			慶運	(生年不詳~1369頃)		
			維宗光吉	(1274~1352)		
			春日社家 祐夏	(生歿年未詳)		
			細川玄旨(幽斎)	(1534~1610)		
			仁木頼景			
			今川氏真(宗音)	(1538~1615)		
			今川範以	(1570~1608)		
13	慈鎮和尚三百年忌和歌短冊帖			室町時代 大永4年(1524)	一帖	個人
			後柏原天皇	(1464~1526)		
			後奈良天皇(知仁)	(1496~1557)		
			伏見宮邦高親王(惠空)	(1456~1532)		
			伏見宮貞敦親王	(1488~1572)		
			冷泉為広(宗清)	(1450~1526)		
			広橋守光	(1471~1526)		
			三条西公条	(1487~1563)		
			転法輪公頼	(1495~1551)		
			後柏原天皇	(1464~1526)		
			四辻公音	(1481~1540)		
			中山康親	(1485~1538)		
			鷲尾隆康	(1485~1533)		
			甘露寺伊長	(1484~1548)		
			飛鳥井雅綱	(1489~1571)		
			庭田重親	(1495~1533)		
			万里小路秀房	(1492~1563)		
			冷泉為和	(1486~1549)		
			松木宗藤	(生年不詳~1549)		
			高倉範久	(1492~1546)		
			勧修寺尹豊	(1503~1594)		
			下冷泉為豊	(1504~歿年未詳)		
			千世賀丸(青蓮院雅児か)	(生歿年未詳)		
			勧修寺門跡 海寛			
			妙法院覚胤			
14	短冊貼込屏風 寛永十年二月十七日 当座歌 伏見宮家伝来			江戸時代 寛永10年(1633)	二曲一隻	徳川美術館
15	天保十三年徳川齊朝御賀勸進和歌 伏見宮家伝来			江戸時代 天保13年(1842)	一帖	徳川美術館
		松 契延齡	鷹司政通	(1789~1868)		
			二条齋信(左大臣)	(1788~1847)		
			九条尚忠(右大臣)	(1798~1871)		
			有栖川韶仁親王	(1785~1845)		
			有栖川職仁親王	(1812~1886)		
			近衛忠熙(内大臣)	(1808~1898)		
			徳大寺実堅(大納言)	(1791~1858)		
			日野資愛(前大納言)	(1779~1846)		
<b>武家</b>						
16	和歌懐紙	「あつまちを」	足利尊氏		一副	徳川美術館
17	和歌短冊	禁中月	足利義政(室町幕府8代将軍)	(1436~1490)	一枚	個人
18	和歌短冊	旅虫	足利義政(室町幕府8代将軍)	(1436~1490)	一枚	個人
19	和歌短冊	春月	足利義尚(室町幕府9代将軍)	(1467~1489)	一幅	個人
20	○短冊手鑑 下	伏見宮家伝来		南北朝-江戸時代 14-17世紀	二帖のうち	個人
		冬夜長	足利義政(室町幕府8代将軍)	(1436~1490)		
			足利義尚(室町幕府9代将軍)	(1465~1489)		
		残雪	足利義澄(室町幕府11代将軍)	(1481~1511)		
			足利義視(八代義政の弟)	(1439~1491)		
		遅桜	足利義輝(室町幕府第十三代将軍)	(1536~1565)		
			足利義晴(室町幕府第十二代将軍)	(1511~1550)		
21	和歌短冊	辰市	武田晴信(信玄) 明治八年明治天皇瓦町邸臨幸時天覧品	(1521~1572)	一幅	徳川美術館
22	和歌短冊	山路蟬	武田勝頼	(1546~1582)	一幅	個人
23	古筆手鑑「叢叢」天 岡谷家寄贈			奈良-江戸時代 8-17世紀	二帖のうち	徳川美術館
			豊臣秀吉(前田玄以代筆)			
			豊臣秀次			
24	和歌短冊	ふしの山	徳川家康	(1542~1616)	一幅	徳川美術館
25	和歌短冊	もちととり	徳川家康	(1542~1616)	一幅	徳川美術館
26	古筆手鑑「霜のふり葉」		岡谷家寄贈	奈良-江戸時代 8-17世紀	一帖	徳川美術館
			一位局(雲光院)	(1555~1637)		
			淀殿(秀吉側室 茶々)	(1569~1615)		
			小野氏通			
27	短冊手鑑「緋素法帖」 人 加賀前田家伝来			南北朝-江戸時代 14-17世紀	三帖のうち	個人
		湖上月	徳川家康	(1542~1616)		
		新秋露	豊臣秀吉	(1537~98)		

No./指定	指定	歌題	筆者	(筆者生没年) / 時代・世紀	員数	所蔵者
		増恋	今出川晴季	(1539~1617)		
		鈴虫	勤修寺晴豊	(1544~1603)		
		萩漸盛	片平親綱	(生没年不詳)		
		松虫	飛鳥井雅春	(1520~1594)		
		祈神恋	飛鳥井雅庸(雅継)	(1569~1616)		
		夕薄	宇喜多秀家	(1572~1655)		
		旅行友	斯波義銀	(1540~1600)		
		契待恋	上杉景勝	(1556~1623)		
		庭上鶴	細川玄旨(幽斎)	(1534~1610)		
		鹿声幽	細川忠興	(1563~1646)		
		暁初雁	毛利輝元	(1553~1625)		
		秋近枕	小早川隆景	(1533~1597)		
		折菊	吉川広家	(1561~1625)		
		忍恋	長谷川秀一	(?~1594)		
		松間月	蜂屋頼隆	(1534?~1589)		
		山館燈	素玄(金森長近)	(1542~1608)		
		裏松	前田玄以	(1539~1602)		
		経年恋	施薬院全宗	(1526~1600)		
		述懐	里村紹巴	(1525~1602)		
		田家水	里村昌叱	(1539~1603)		
		暮秋	大村由己	(1536?~1596?)		
		待月	安国寺恵瓊	(1536?~1600)		
		夜蘆橘	青蓮院尊朝法親王	(1552~1597)		
		俄逢恋	常胤法親王	(1548~1621)		
		社頭祝	照高院道澄	(1544~1608)		
追加	和歌短冊	一こゑは	徳川義直	(1600~1650)	一幅	徳川美術館
追加	和歌短冊	いつはりの	徳川光友	(1625~1700)	一幅	徳川美術館
追加	和歌短冊	水辺菊	徳川斉荘	(1810~1845)	一幅	徳川美術館
28	色紙短冊手鑑	「言葉の林」上	徳川斉荘(尾張家12代)所用	江戸時代 19世紀	一帖	徳川美術館
		治りし世に	徳川斉昭	(1800~1860)		
		子規帰山	川口志摩守(信育)	(生没年未詳)		
		山家松	高木讃岐守(守雄)	(生没年未詳)		ほか
			市橋長富	(1805~1859)		
			小堀宗中	(1786~1867)		
			榊原政恒	(1814~1861)		
			真田幸貴	(1791~1852)		
			諏訪忠恕室 烈	(1796~1875)		
29	色紙短冊手鑑	「言葉の林」下	徳川斉荘(尾張家12代)所用	江戸時代 19世紀	一帖	徳川美術館
		歳暮述懐	北村季文	(1777~1850)		
		鶴一羽	岡田伊勢守(雪台)	(1799~歿年未詳)		
		初春霞	千宗室	(1810~1877)		ほか
<b>禅僧</b>						
30	短冊手鑑「緋素法帖」	地 加賀前田家伝来		南北朝-江戸時代 14-17世紀	三帖のうち	個人
		有明月	有和寿筠	(生没年未詳)		
		書齋池書堂	策彦周良	(1501~1579)		
		夏雲多奇峯	洞叔寿仙	(生没年未詳)		
		夜梅	宗山等貴	(1464~1526)		
		学者惜年	宗山等貴	(1464~1526)		
		薄随風	宗山等貴	(1464~1526)		
		早雲飛火	横川景三	(1429~1493)		
		中穩月為	西笑承兌	(1548~1607)		
		一輪渴処	有節瑞保	(1548~1633)		
		渺々天涯	昕叔顯倅	(生年不詳~1658)		
		池臺宜月	鳳林承章	(1593~1668)		
		窓落葉	雪岑梵峯	(生没年未詳)		
		しのひしに	一休宗純	(1394~1481)		
		吹雪寒風	玉甫紹琮	(1546~1613)		
		十方同来	玉室宗珀	(1572~1641)		
		一休和尚百首……	沢庵宗彭	(1573~1646)		
		客人去之子規	江月宗玩	(1574~1643)		ほか
31	短冊		白隠	(1686~1769)	一幅	個人
32	短冊	鶯知春	友林(三江紹益)	(1572~1650)	一幅	個人
33	短冊	風螢度廉	言如円遵	(1746~1819)	一幅	個人
34	短冊	暮秋露	昕叔顯倅	(1611~1658)	一幅	個人
35	短冊	瀧水	明叟周晟	(生年不詳~1640)	一幅	個人
<b>文化人</b>						
36	短冊	花と花と	近松門左衛門	(1653~1725)	一枚	個人
37	短冊	大晦日	井原西鶴	(1642~1693)	一幅	個人
38	短冊	野分して	松尾芭蕉	(1644~1694)	一幅	個人
39	短冊	初しくれ	松尾芭蕉	(1644~1694)	一幅	個人
40	短冊	牡丹散りて	与謝蕪村	(1716~1784)	一枚	個人
41	短冊	ゆく春や	与謝蕪村	(1716~1784)	一幅	個人
42	短冊	涼しさや	小林一茶	(1763~1828)	一枚	個人
43	短冊	ひとり身や	小林一茶	(1763~1828)	一枚	個人
44	短冊	けふからは	小林一茶	(1763~1828)	一幅	個人
45	短冊	ひさかたの	良寛	(1758~1831)	一枚	個人
46	短冊	はふつたの	良寛	(1758~1831)	一枚	個人
47	短冊	山寺の花見に	貞心尼	(1798~1872)	一幅	個人
48	短冊	冬山家	太田垣蓮月	(1791~1875)	一幅	個人
49	和歌短冊	对花忍昔	本居宣長	(1730~1801)	一幅	個人
50	短冊	雨洗梨花春	大塩平八郎	(1793~1837)	一枚	個人

茶人

51	短冊	初逢恋	烏丸光広	(1579~1638)	一枚	個人
52	短冊	あふ坂は	松花堂昭乗	(1582~1639)	一枚	個人
53	短冊	悟道	松花堂昭乗	(1582~1639)	一枚	個人
54	短冊	紅葉つゆ	金森宗和	(1584~1657)	一枚	個人
55	短冊	久かたの	安楽庵策伝	(1554~1642)	一枚	個人
56	短冊	九日の朝	灰屋紹益	(1607~1691)	一枚	個人
57	短冊	富士	小堀遠州	(1579~1647)	一枚	個人
58	短冊	御詠題有	小堀遠州	(1579~1647)	一枚	個人
59	短冊	春の水	松平不昧 (治郷)	(1751~1818)	一枚	個人
60	短冊	蝶	小堀宗中 (正優)	(1786~1867)	一枚	個人
61	短冊	試毫	千宗室 玄々斎 (精中) 裏千家十一代	(1810~1877)	一枚	個人
62	短冊	木曾願書	狩野養信	(1753~1808)	一枚	個人
63	短冊	春氷	土佐光芳	(1700~1772)	一枚	個人
64	短冊	出羽の国	狩野探淵	(1805~1853)	一枚	個人
65	短冊	しのひえぬ	土佐光貞	(1738~1806)	一枚	個人
66	短冊	丙午名残	堀内仙鶴 (化笛斎) 堀内家初代	(1675~1748)	一枚	個人

さまざまな絵短冊

67	短冊	大黒図・短冊・詞書	冷泉為恭	江戸時代 19世紀	三幅対	個人
68	短冊	五節供給短冊	田中訥言	江戸時代	五幅対	個人
69	短冊	十二月押絵短冊帖	貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室)	明治時代 19世紀	一帖	徳川美術館
70	短冊	布袋図	狩野晴川院惟信	(1753~1808)	一枚	個人
71	短冊	福祿寿図	狩野晴川院養信	(1786~1846)	一枚	個人
72	短冊	太湖石に蓮・蝶図	鶴沢探龍	(生年不詳~1855)	一枚	個人
73	短冊	雪中山水	狩野永岳	(1790~1867)	一枚	個人
74	短冊	鹿図 画賛	土佐光文	(1811~1879)	一枚	個人
75	短冊	秋海棠図	松村景文	(1779~1843)	一枚	個人
76	短冊	蕨図	長山孔貞	(1765~1849)	一枚	個人
77	短冊	伊勢物語武蔵野図	大西椿年	(1792~1851)	一枚	個人
78	短冊	桜図	幸野煤嶺	(1844~1895)	一枚	個人
79	短冊	雪中羈旅図	東 東洋	(1755~1839)	一枚	個人
80	短冊	椿図	中村芳中	(生年不詳~1819)	一枚	個人
81	短冊	山水図	野呂松廬	(1739~1821)	一枚	個人
82	短冊	瀑布図	谷文二	(1812~1850)	一枚	個人
83	短冊	芭蕉図	渡辺小華	(1835~1887)	一枚	個人
84	短冊	孔雀牡丹図	横田汝圭	(1765~1842)	一枚	個人
85	短冊	楼閣山水図	長谷川雪旦	(1778~1843)	一枚	個人
86	短冊	藤に燕図	佐竹永海	(1803~1874)	一枚	個人
87	短冊	墨梅図	山本梅逸	(1783~1856)	一枚	個人
88	短冊	山水図	渡辺清	(1778~1861)	一枚	個人
89	短冊	朝顔に亀図	森高雅 (玉僊)	(1792~1864)	一枚	個人
90	短冊	桜図	吉川弘道	(1837~1718)	一枚	個人
91	短冊	富士眺望図	歌川広重 (初代)	(1797~1858)	一枚	個人
92	短冊	瓢箪に紅葉図 画賛	歌川広重 (三代目)	(1842~1894)	一枚	個人

近現代の作家

93	短冊	盆栽は	尾崎紅葉	(1868~1903)	一枚	個人
94	短冊	露寒し	泉鏡花	(1873~1939)	一枚	個人
95	短冊	行く人に	夏目漱石	(1867~1916)	一枚	個人
96	短冊	居眠るや	夏目漱石	(1867~1916)	一枚	個人
97	短冊	花少し	正岡子規	(1867~1902)	一枚	個人
98	短冊	草まくら	正岡子規	(1867~1902)	一枚	個人
99	短冊	一葉忌	石川啄木	(1886~1912)	一枚	個人
100	短冊	溢るてもの	島崎藤村	(1872~1943)	一枚	個人
101	短冊	われを送る	菊池寛	(1888~1948)	一枚	個人
102	短冊	わかやとは	谷崎潤一郎	(1886~1965)	一枚	個人
103	短冊	紅葉は	川端康成	(1899~1972)	一枚	個人
104	短冊	蟻台上に	横光利一	(1898~1947)	一枚	個人
105	短冊	いきの身の	高村光太郎	(1883~1956)	一枚	個人
106	短冊	海鼠ありて	鈴木三重吉	(1882~1936)	一枚	個人
107	短冊	こしかたの	島村抱月	(1873~1939)	一枚	個人
108	短冊	信濃の山の	菊田一夫	(1908~1973)	一枚	個人
109	短冊	あゝわれら	宮本百合子	(1899~1951)	一枚	個人
110	短冊	夏草や	松村梢風	(1889~1961)	一枚	個人
111	短冊	野草に	棟方志功	(1903~1975)	一枚	個人
112	短冊	倚天長剣	徳富蘇峰	(1863~1957)	一枚	個人
113	短冊	不改其楽	里見淳	(1888~1983)	一枚	個人
114	短冊	相照両鏡	丹羽文雄	(1904~2005)	一枚	個人
115	短冊	早春	三輪晁勢・即中齋合作	(1901~1983/1901~1979)	一枚	個人
116	短冊	フクちゃん	横山隆一	(1909~2001)	一枚	個人
117	短冊	秋日和	堤 寒三	(1895~1972)	一枚	個人
118	短冊	蝸牛に猫	横井福次郎	(1912~1948)	一枚	個人
119	短冊	端近く 画賛	岡本一平・かのこ	(1886~1948/1889~1939)	一枚	個人
120	短冊	化粧する女	田村孝之助	(1903~1986)	一枚	個人
121	短冊	裸婦	東郷青児	(1897~1978)	一枚	個人
追加	短冊	蜻蛉に女	北川民次	(1894~1989)	一枚	個人
122	短冊	海辺の漁師	織田一磨	(1882~1931)	一枚	個人

幕末維新の政治家

123	短冊	煙夜如水	西園寺公望	(1849~1940)	一枚	個人
124	短冊	奥津の元旦	井上馨	(1836~1915)	一枚	個人
125	短冊	鶯の	大久保利通	(1830~1873)	一枚	個人
126	短冊	安達ヶ原	木戸孝允 (桂小五郎)	(1833~1877)	一枚	個人
127	短冊	鳥がなく	三条実美	(1837~1891)	一枚	個人
128	短冊	信濃なる	岩倉具視	(1825~1883)	一枚	個人
129	短冊	幽経苔	岩倉具視	(1825~1883)	一枚	個人